

デュオドーパ®治療を受ける皆様へ

デュオドーパ® 患者さん用ポケットガイド



目次

1	本ガイドについて	2
2	デュオドーパについて RMP	4
	デュオドーパはどんなお薬ですか	4
	デュオドーパのカセットには何が入っていますか	4
	デュオドーパはどのように作用しますか	4
3	副作用 RMP	5
4	退院後の継続ケア RMP	10
5	よくあるご質問 RMP	22
6	注意事項 RMP	24
7	その他の注意事項 RMP	25
	デュオドーパ患者日誌	25
	日中の治療	25
	朝の手順／投与開始準備	25
	朝の投与	28
	ポンプの正しい携帯向き	29
	携帯用バッグの身に着け方(装着例)	30
	日中にオフになった場合の手順／追加投与	31
	夜の手順／投与を停止し電源を切ります	31
	ポンプの保管方法	32
	電池の交換	33
	薬液カセットの保管方法	35
	ポンプは防水ではありません	36
	電池	36
	検査や治療を受ける際の注意事項	37
	旅行	38
	旅行時の必要物品	38
	ポンプアラーム	39
	アラームが鳴ったら	39
	お問い合わせ先	45
	緊急連絡先	46

本資料は、医薬品リスク管理計画に基づく内容を含む資料であり、追加のリスク最小化活動に基づく内容に該当する箇所にマークを付与しています。

1 本ガイドについて

このガイドはデュオドーパを使用するパーキンソン病の患者さんと介護者のためのものです。パーキンソン病には運動症状の日内変動やジスキネジアといった症状があります。

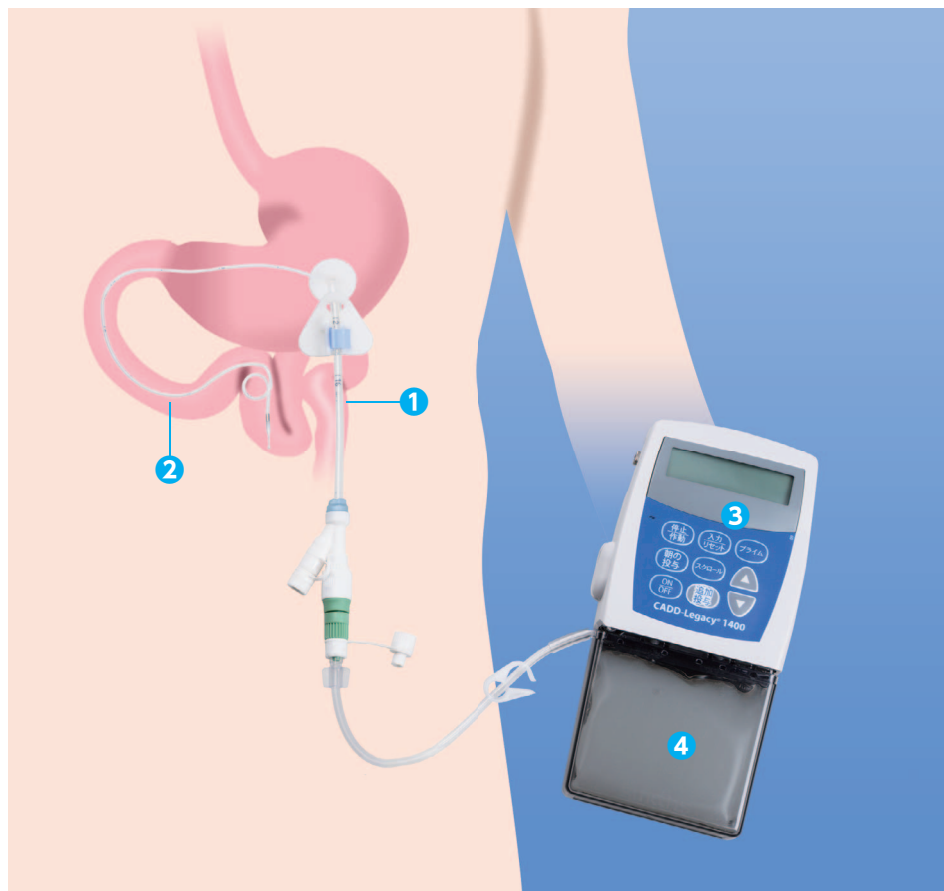
デュオドーパはレボドパとカルビドパという2つの成分が入ったゲル状のお薬です。このお薬を投与するために、胃ろうと呼ばれる小さな穴を腹部にあげ、空腸と呼ばれる小腸の一部分に空腸チューブを留置します。デュオドーパはポンプから空腸チューブを通じて小腸に直接投与されます。

このガイドは胃ろうを造る時やチューブによる胃腸のトラブルを最小限にするため、在宅での管理の方法を説明しています。胃腸のトラブルを治療せずにおいておくと、手術などの処置が必要になることがあります。

このガイドではひとつひとつの手順を図で説明しています。

〈デュオドーパ治療システム〉

* 図はイメージイラストです。ご使用の機器とは細部の形状や色が異なる場合があります。



- ① 胃ろう (PEG) チューブ
- ② 空腸チューブ
- ③ デュオドーパ専用ポンプ
- ④ デュオドーパ薬液入りカセット

2 デュオドーパについて

デュオドーパはどんなお薬ですか

デュオドーパはパーキンソン病の治療に使用する薬です。

レボドパ含有製剤を含む既存の薬物療法で十分な効果が得られないパーキンソン病の症状の日内変動(wearing-off現象)の改善を目的として処方されます。

パーキンソン病には手足がふるえる、筋肉がこわばる、動きが遅くなる、バランスがとりづらくなるといった症状があります。

デュオドーパのカセットには何が入っていますか

1カセット 100mL中

- レボドパ 2000mg(20mg/mL)
- カルビドパ水和物 500mg(5mg/mL)
- カルメロースナトリウム(添加物)
- 精製水

デュオドーパはどのように作用しますか

- レボドパは脳内でドパミンに変換されます。ドパミンは脳および脊髄に存在し、神経細胞間の情報伝達を助けます。ドパミン濃度が低いとパーキンソン病の症状が現れます。
- レボドパの投与によって脳内のドパミン濃度が上昇し、パーキンソン病の症状の改善が期待されます。
- レボドパとともにカルビドパを投与することで、レボドパの効果が高まり、レボドパの好ましくない作用を軽減させることが期待されます。

3 副作用

(1) 以下は胃ろうまたはチューブに関して起こりうる副作用です。こちらに記載のない症状でもおかしいと感じた場合は医師に相談してください。

頻度が高い副作用(10人に1人以上で起こることがあります)

- 腹痛
- 胃ろう周辺の感染症(手術によるもの)
- 胃ろう周辺の問題(赤くなる、じゅくじゅくする、痛む、分泌液がある、ちくちくするなど)

頻度が中くらいの副作用(10人に1人程度に起こることがあります)

- チューブ留置後の胃ろう部位感染、術後感染症
- 腹壁の炎症
- 胃腸または胃ろう周辺の感染症
- 空腸チューブの位置ずれまたは閉塞による薬の吸収率の低下
- 呼吸時の痛み、息切れ、胸痛(誤嚥性肺炎を含む肺炎)

頻度が低い副作用(100人に1人程度に起こることがあります)

- 脾臓の炎症(脾炎)
- 空腸チューブによる大腸穿孔
- 胃腸の閉塞、出血または潰瘍
- 腸重積(腸管に腸管が入り込み、腸が詰まった状態)
- 胃石(空腸チューブの先端に食べたものが詰まる)
- 膿瘍(空腸チューブを胃ろうから入れた後に起こることがある)

頻度不明の副作用

- 空腸チューブによる胃または小腸の穿孔
- 敗血症

(2) 特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
あく せいしょうこう ぐん 悪性症候群	38℃以上の発熱、ふるえ、意識がうすれる、考えがまとまらない、判断力が低下する、飲み込みにくい、筋肉のこわばり
げん かく 幻 覚	実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じる
さく らん 錯 乱	意識が乱れる、意識の混乱、考えがまとまらない
よく 抑うつ	やる気がおきない、気分がふさぎ込む、気分が落ち込む、不眠
よう けつ せい ひん けつ 溶血性貧血	からだがだるい、ふらつき、疲れやすい、立ちくらみ、めまい、頭が重い、白目が黄色くなる、動く時の動悸(どうき)や息切れ、皮膚が黄色くなる、尿が褐色になる
けっしょうばん げんしょうしょう 血小板減少症	鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、皮下出血、出血が止まりにくい
とっ ばつ てき すい めん 突発的睡眠	前兆もなく突然眠る
あく せい こくしよくしゅ 悪性黒色腫	ほくろがかゆい、ほくろから血が出る、ほくろが大きくなる、ほくろが痛い、ほくろが潰瘍になる、赤茶色のかさぶた
へい そく ぐう かくりよく ない しょう 閉塞隅角緑内障	眼のかすみ、眼の前に霧がかかったような感じ、頭痛、眼の痛み、充血、視力の低下、吐き気

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

3 副作用

部 位	自覚症状
全 身	38℃以上の発熱、ふるえ、からだがだるい、ふらつき、疲れやすい、立ちくらみ
頭 部	意識がうすれる、考えがまとまらない、判断力が低下する、意識が乱れる、意識の混乱、めまい、頭が重い、頭痛
顔 面	鼻血
眼	白目が黄色くなる、眼のかすみ、眼の前に霧がかかったような感じ、眼の痛み、充血、視力の低下
口や喉	飲み込みにくい、吐き気、歯ぐきの出血
胸 部	吐き気、動く時の動悸(どうき)や息切れ
腹 部	吐き気
皮 膚	皮膚が黄色くなる、あおあざができる、皮下出血、ほくろがかゆい、ほくろから血が出る、ほくろが大きくなる、ほくろが痛い、ほくろが潰瘍になる、赤茶色のかさぶた
筋 肉	筋肉のこわばり
尿	尿が褐色になる
その他	実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じる、やる気がおきない、気分がふさぎ込む、気分が落ち込む、不眠、出血が止まりにくい、前兆もなく突然眠る

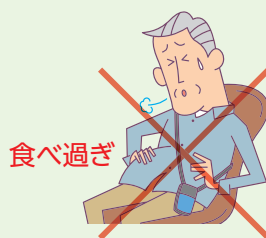
(3) 投与中は、以下についても注意してください。

- この薬の急激な減量または中止により悪性症候群があらわれることがあります。この薬を減量または中止する場合には、少しずつ使用量を減らしていきます。
- 食物繊維の豊富な食物(きのこ類、アスパラガスなど)を食べた場合、その繊維が留置したチューブの先にかからまり、チューブの先が塞がれたり、腸の閉塞をひきおこす場合があります。このような食物繊維の豊富な食物を食べるときは、細かく切る、十分に煮て柔らかくするなど調理を工夫したり、よく噛んだ後に飲み込んでください。また、ゆっくりと適量を取るようにし、早食いや食べすぎは避けましょう。

調理の工夫



食事をするとき



もしも、腹痛、吐き気があったり、チューブが引っ張られるような感覚がありましたら、ただちに使用を中止して医師に相談してください。

3 副作用

- 閉塞隅角緑内障(目の前に霧がかかったような感じ、眼のかすみ、頭痛、眼の痛み、視力の低下)のおそれがある人は、眼科検査が行われることがあります。
- 突発的睡眠(前兆もなく突然眠る)や傾眠(眠気でぼんやりする)、眼の調節障害、注意力・集中力・反射機能などの低下がおこることがありますので、この薬を使用中は自動車の運転など危険を伴う機械の操作はしないでください。
- 社会的に不利な結果を招くにもかかわらずギャンブルや過剰で無計画な買い物を繰り返す、性欲や食欲が病的に亢進するなど、衝動が抑えられない症状があらわれることがあります。また、この薬を治療に必要な量を超えて欲しくなる症状があらわれることがあります。患者さんや家族などの方は、医師からこれらについて理解できるまで説明を受けてください。また、これらの症状があらわれた場合には医師に相談してください。

4 退院後の継続ケア

胃ろうを清潔に保つことと、チューブを適切にケアすることが大切です。ろう孔の安定のために大切なことですので、毎日忘れずに行ってください。

準備

ケアに必要なものをそろえて、手をきれいに洗います。

●ケアに必要なもの

▶ 注射器 ▶ 専用アダプタ ▶ 水50～100mL

ステップ1 胃ろうの確認

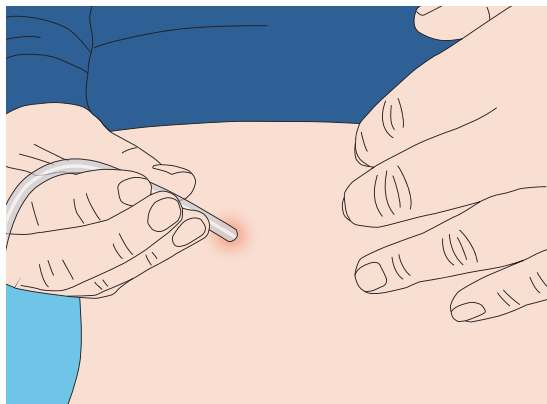
なぜ胃ろうの確認をするのですか？

—— 炎症や感染の兆候がないか確認するためです。兆候があった場合にはすぐに治療することで、重症化を防ぐことができます。

ステップ1.1

胃ろうを確認し、胃ろうの周りに以下のような症状があればすぐに医師に相談してください。

● 赤くなる ● 腫れる ● 悪臭がする ● 白～黄色の液体がでてくる



4 退院後の継続ケア

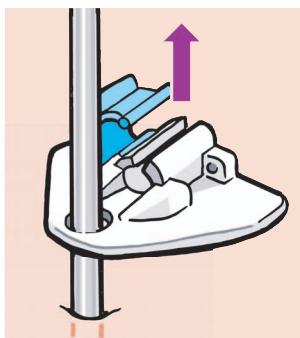
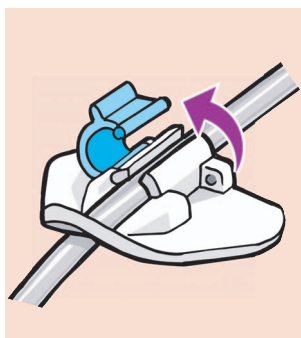
ステップ2 胃ろうを清潔にたもつ

なぜ胃ろうを清潔にたもつことが大切なのですか？

—— 胃ろうを清潔にたもつことや消毒することで感染症などのリスクを減らすことができます。

外部固定板の青いクリップ*を開きます。胃ろうチューブを外部固定板から外し、胃ろうチューブが自由に動くようにします。

*20Frの胃ろうチューブは紫色のクリップです。

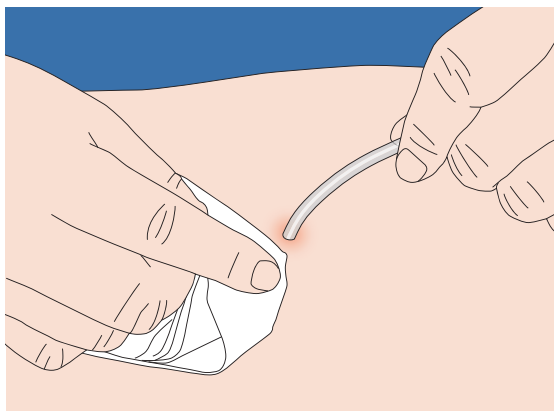


ステップ2.1

1日1回ぬるま湯と石鹼で胃ろうを洗ってください。

ステップ2.2

胃ろうチューブをやさしく持ち上げ、胃ろうの周りをふきます。



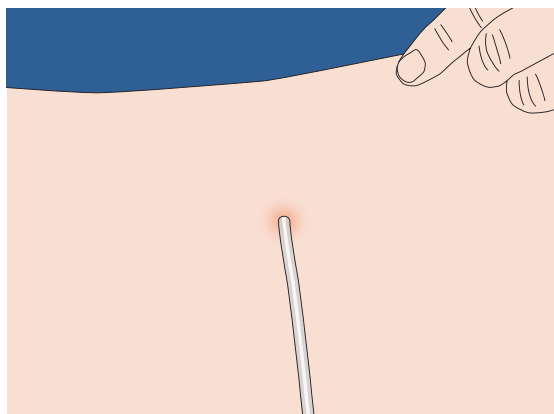
胃ろうの周りにはできる限り清潔に、乾燥した状態にしてください。



医師に指示された場合を除き、胃ろうや胃ろうチューブに軟膏は塗らないでください。

ステップ2.3

よく乾かします。医師から指示された期間は次のステップ3は行わず、ステップ4.1を行ってください。ステップ3はろう孔が安定してから、または医師から指示された場合に行ってください。



過酸化水素などは胃ろうの消毒に使わないでください。ろう孔の安定が遅くなることがあります。

4 退院後の継続ケア

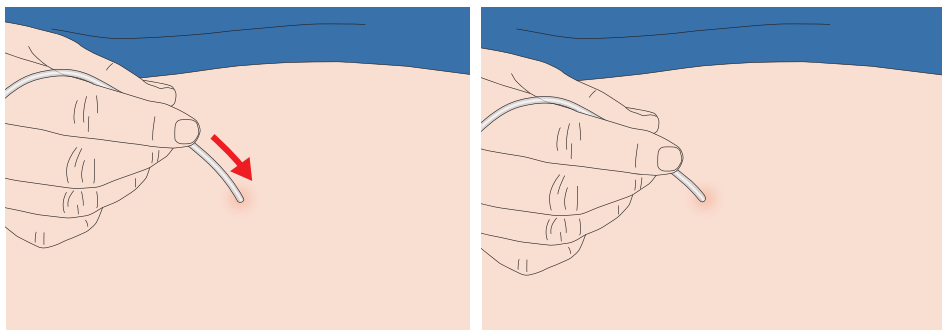
ステップ3 胃ろうチューブを動かす

なぜ胃ろうチューブを動かすことが大切なのですか？

—— 胃ろうチューブを慎重に動かすことで、バンパー埋没症候群を予防することができます。バンパー埋没症候群は体内において、胃ろうチューブの胃内固定板が胃の組織にうもれてしまうことで起こります。これにより傷の部分の感染、腰周りの内部感染、胃ろうチューブからの液漏れ、胃ろうチューブの閉塞が起こることがあります。

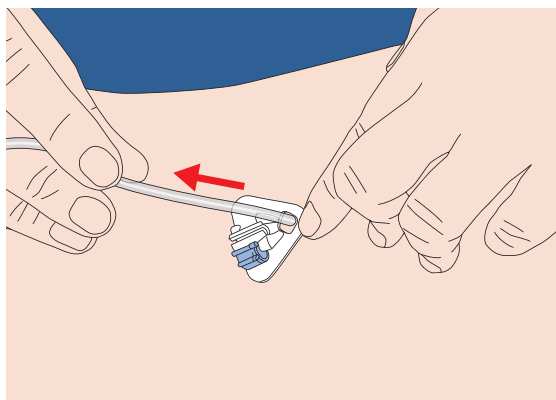
ステップ3.1

おなかの方へ胃ろうチューブをやさしく3-4cmほど動かします。



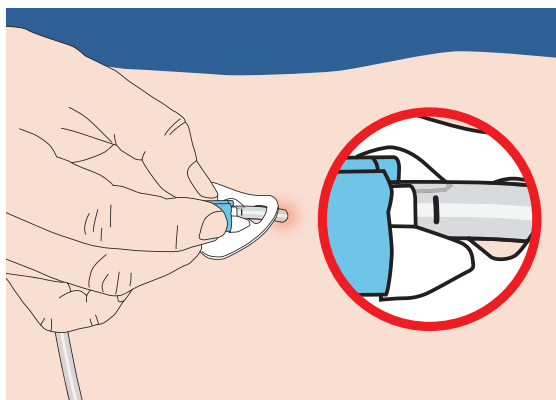
ステップ3.2

抵抗を感じるまで胃ろうチューブをやさしく引き出します。



STOP 胃ろうチューブを回さないでください。空腸チューブがねじれて屈曲することがあります。

胃ろうチューブがこのステップを行う前の場所と同じあたりにあることを確認してください。



! 胃ろうチューブをおなかの方に簡単に動かせない場合、すぐに医師に相談してください。

4 退院後の継続ケア

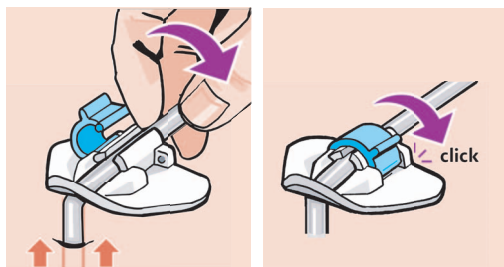
ステップ4 外部固定板で胃ろうチューブを固定する

なぜ外部固定板で胃ろうチューブを固定することが大切なのですか？

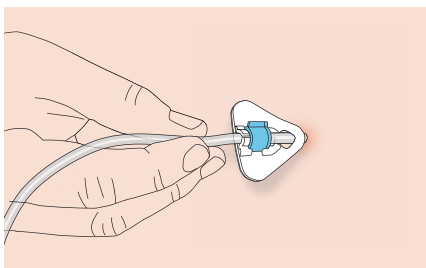
—— 外部固定板で胃ろうチューブを適切な位置に固定することで、胃ろうチューブがおなかの中に過度に引き込まれてしまうことを防ぐことができます。

ステップ4.1

カチとはまるまで青い部品を倒し、外部固定板を閉めます。



チューブが自由に動くように胃ろうから0.5～1.0cm離して外部固定板を取り付けます。

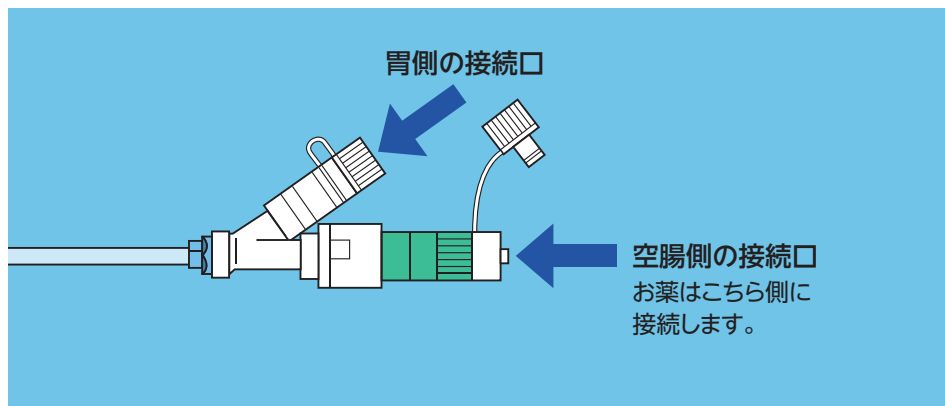


ステップ5 チューブの洗浄

なぜチューブを洗浄するのですか？

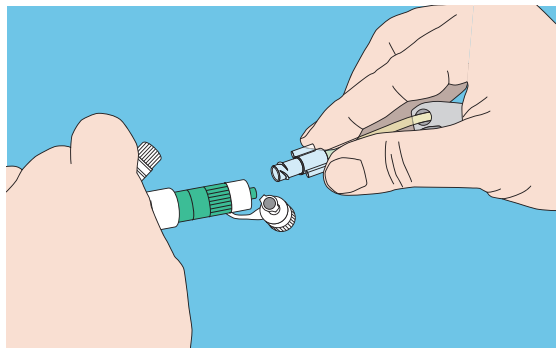
—— チューブが閉塞することを防ぐためです。チューブが閉塞すると、お薬が停滞し流れていきません。

チューブは毎日洗浄してください。まず空腸側のコネクタから空腸チューブを洗浄し、次に胃側のコネクタから胃ろうチューブを洗浄します。



ステップ5.1

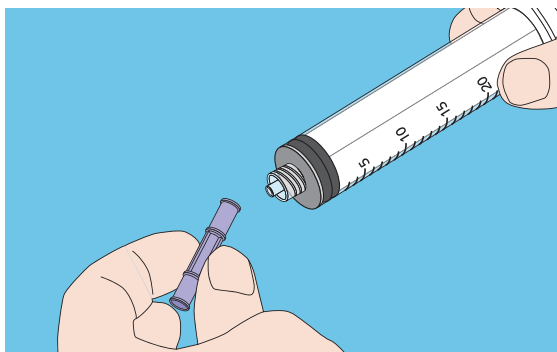
カセットチューブを取り外します。



4 退院後の継続ケア

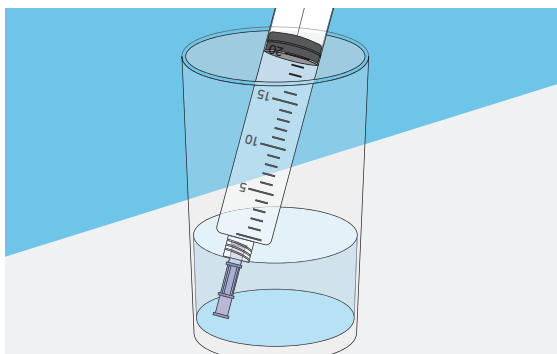
ステップ5.2

注射器の先に専用アダプタを取り付けます。



ステップ5.3

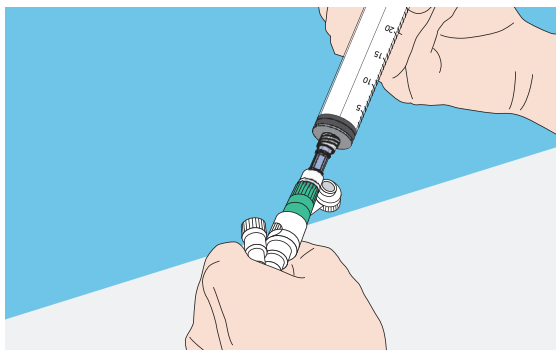
注射器に20mLの水を入れます。



ステップ5.4

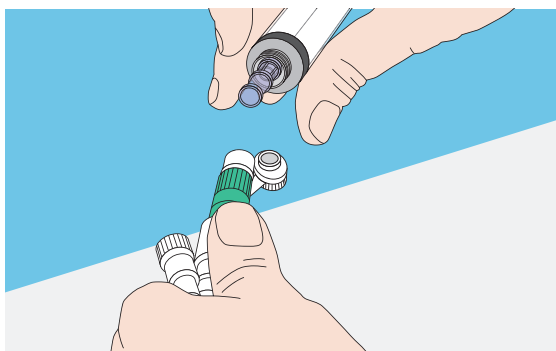
注射器をまわし空腸側のコネクタにとりつけ、20mLの水をすべてチューブに注入し洗浄します。これを3回繰り返し、50mL以上の水で洗浄します。

注意 とりつけるときは必ず注射器側をまわしてください。



ステップ5.5

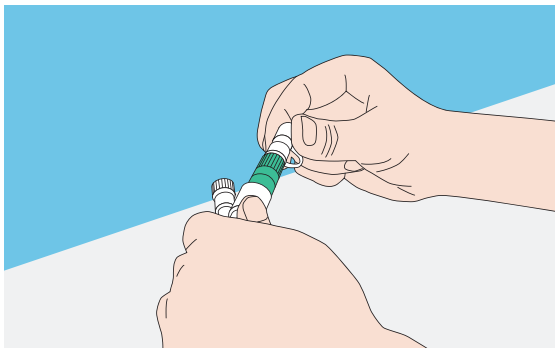
水でチューブを洗浄したら、注射器を外します。



4 退院後の継続ケア

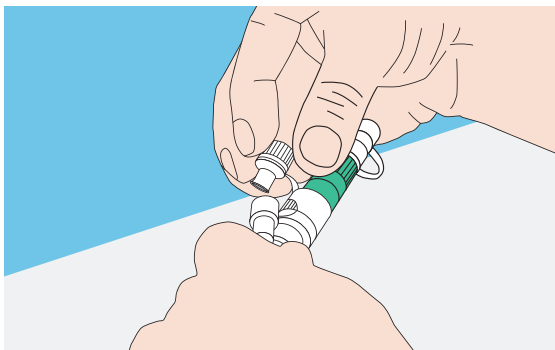
ステップ5.6

空腸側のコネクタにキャップを取り付けます。



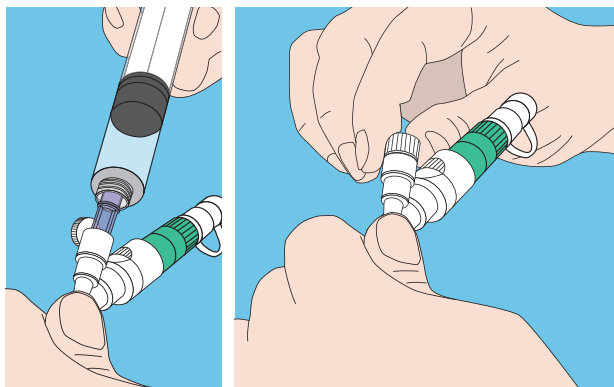
ステップ5.7

胃側のコネクタのキャップを外します。



ステップ5.8

注射器を胃側のコネクタにつなぎ、ステップ5.3～5.6に従い洗浄します。胃側は40mLの水(20mLを2回)で洗浄します。



STOP 胃ろうチューブはまわさないでください。

STOP 洗浄する際、お湯は使わないでください。胃腸をやけどするおそれがあります。

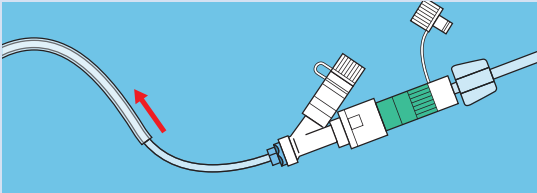
STOP 洗浄ができない場合は無理やり行わず、すぐに医師に相談してください。

ステップ5.9

注射器を外します。コネクタにキャップをはめてください。

4 退院後の継続ケア

〈退院後の注意点〉

起こりうる問題点	対応
チューブの閉塞、屈曲、結び目などのチューブトラブル	トラブルを避けるため、胃ろうチューブは回さないでください。また、チューブ内を毎日洗浄してください。
Yコネクタから胃ろうチューブが外れてしまった	速やかに医師に連絡して指示に従ってください。 
胃ろうからの分泌物	胃ろう周囲の炎症または感染につながる可能性があります。胃ろうを清潔に保ち、かわかしてください。退院後の継続ケアのステップ4の通り、胃ろう手術後72時間以降は外部固定板は胃ろうから0.5～1.0cm離してください。
食べ物が空腸チューブの先にかからまり、空腸チューブの先がふさがれる(胃石)	吐き気、嘔吐、腹痛といった症状が起こった場合はすぐに医師に相談してください。 予防としては食物繊維の豊富な食物(きのこ類、アスパラガスなど)を食べるときは、細かく切る、十分に煮て柔らかくするなど調理を工夫したり、よく噛んだ後に飲み込んでください。ゆっくりと適量を取るようにし、早食いや食べ過ぎは避けてください。
バンパー埋没症候群	バンパー埋没症候群とは、胃内固定板が胃の組織にうもれてしまう状態で、胃内が傷付くことにより感染症などを引き起こすことがあります。予防のため、本ガイド13～15ページの退院後の継続ケアのステップ3およびステップ4を毎日必ず行ってください。

5 よくあるご質問

Q. ときどき胃ろうから水のような液体が出ます。どうすればいいですか？

A. 1日3～4回生理食塩水で洗浄し、水気をふきとりガーゼでおおってください。

液体が胃ろうから出てくる場合は医師に相談してください。

Q. チューブの色が変わったらどうすればいいですか？

A. チューブの色が変わっても問題ありません。不安な点があれば医師に相談してください。

Q. 空腸チューブの洗浄ができません。どうすればいいですか？

A. おなかの中で空腸チューブがねじれて屈曲したり結び目ができている可能性があります。また、「コウアツアラームヘイソクアリ」のアラームが鳴る場合も空腸チューブがねじれて屈曲したり結び目ができている可能性があります。

胃ろうチューブを回すと空腸チューブがねじれて屈曲したり結び目ができることがありますので、回さないようにしてください。「コウアツアラームヘイソクアリ」のアラームが鳴ったり空腸チューブの洗浄ができない場合は医師に相談してください。

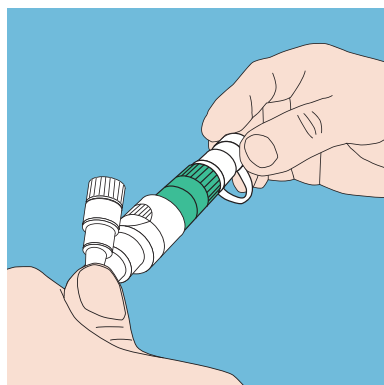
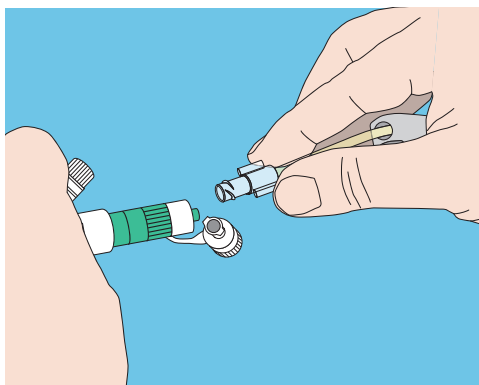
Q. 胃ろうから胃ろうチューブの出し入れができません。どうすればいいですか？

A. バンパー埋没症候群の可能性があります。すぐに医師に相談してください。バンパー埋没症候群を予防するため、本ガイド「退院後の継続ケア」のステップ3.「胃ろうチューブを動かす」を必ず毎日行ってください。

5 よくあるご質問

Q. 水泳や入浴する時、チューブや胃ろう部分はどうすればいいですか？

A. ポンプを外し、空腸側および胃側の両方の接続口にキャップを取り付けてください。また、事前に胃ろうに赤みや痛みなどの異常がないことを確認してください。



6 注意事項

胃ろう関連のトラブルを予防するため、以下に従ってください。

胃ろうおよびチューブケアのチェックリスト

- ☐ ろう孔が安定したら胃ろうチューブを毎日動かしてください。
- ☐ 外部固定板と胃ろうは0.5～1.0cm離してください。
- ☐ 空腸チューブ、胃ろうチューブの両方を毎日常温の水で洗浄してください。
- ☐ 医師に指示されたとおりに毎日の手順を行ってください。

7 その他の注意事項

デュオドーパ患者日誌

- デュオドーパ患者日誌に本剤の投与量や症状を記録してください。
- 医療機関への受診時に日誌を持参し、医師に提示してください。

日中の治療

患者さんが薬液入りカセットを使用するにあたって毎日行う手順を簡潔に説明します。

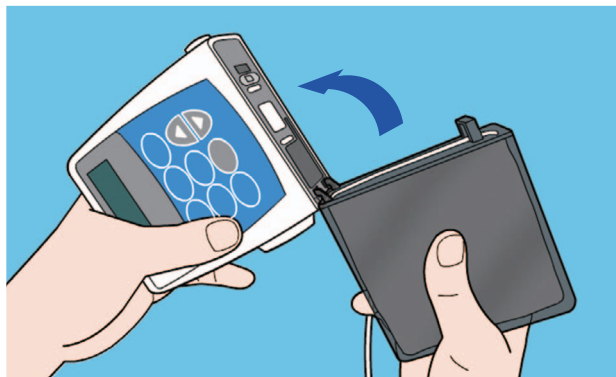
詳細な手順については、ポンプの取扱説明書をお読みください。

■ 朝の手順／投与開始準備

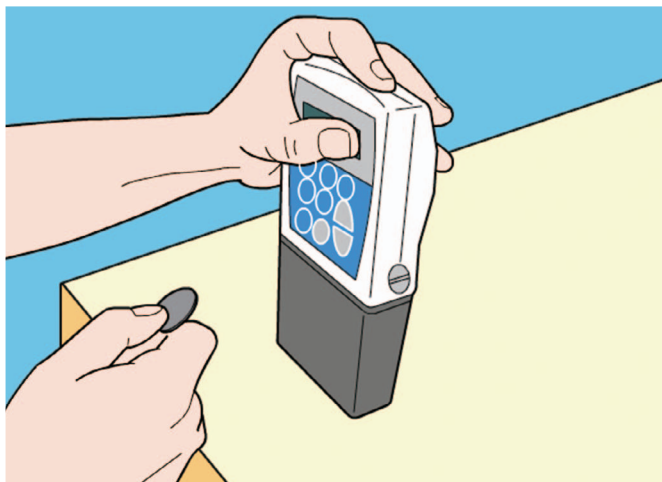
1. 新しいカセットを外箱から取り出し、冷蔵庫から取り出します。

注意 カセットは冷蔵庫から取り出した後、20分安置してから使用します。

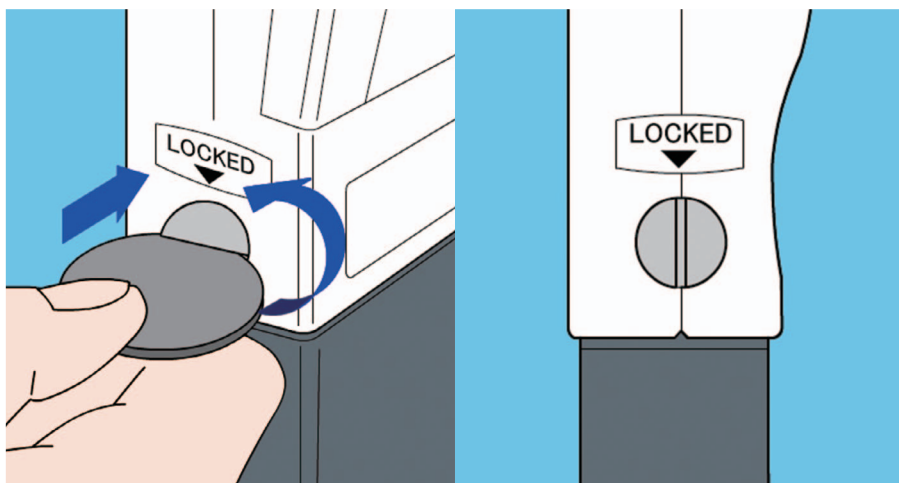
2. 先に、ポンプ携帯用バックを身に付けておきます。
3. ポンプの底の保護カバーを外し、カセットをポンプに取り付けます。



4. 平らな所でカセットとポンプをしっかりと密着するように上から押さえます。



5. カセットロック (バネ式の鍵) の溝にコインを挿し込み、押しながら反時計回りに90度回して締めます。

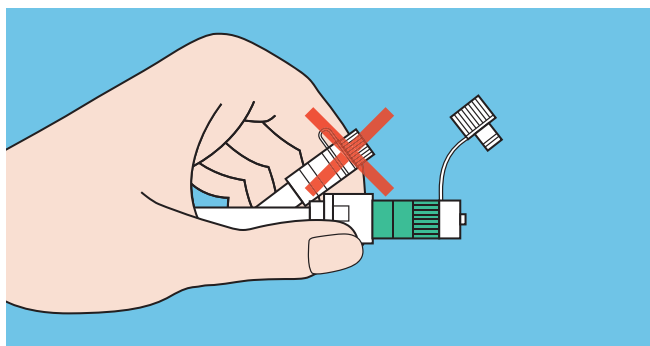


7 その他の注意事項

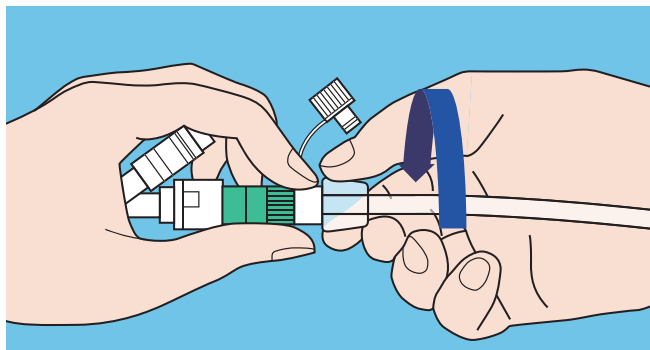
6. カセットチューブの赤いキャップを外し、チューブクランプを開きます。



7. 空腸側の接続口先端の白いキャップを回して外し、カセットチューブを接続します。



注意 カセットチューブを接続する際は、必ずカセットチューブ側を回してください。



8. カセットチューブは回して接続するためチューブ上にねじれが発生します。そのねじれを直します。



9.  ボタンを3秒間長押しし電源を入れます。
10.  ボタンを3秒間長押しし[ドウサチュウ]画面になったことを確認します。

■ 朝の投与

11.  ボタンを2回押します。朝の投与が終了すると、自動的に持続投与に戻ります。
12. ポンプを携帯用バックに入れます。

7 その他の注意事項

■ ポンプの正しい携帯向き

注意 ポンプを携帯用バックに入れる際は、入れる向きに注意してください。誤った方向に入れるとお薬が流れなくなります。

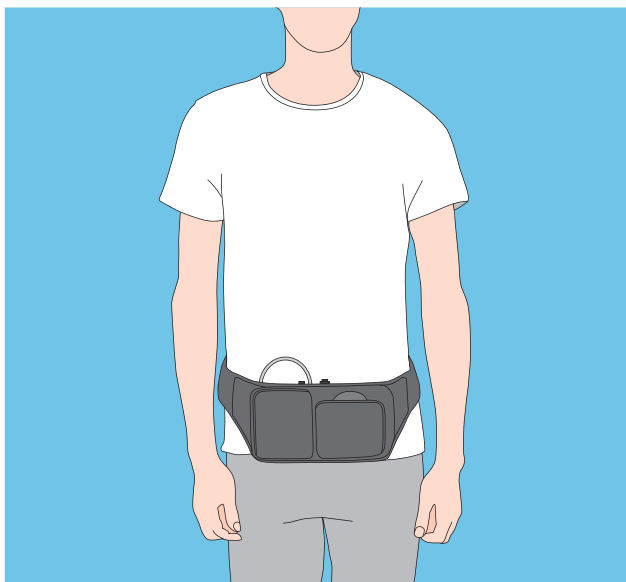
○正しい向き



×間違った向き



■ 携帯用バックの身に着け方(装着例)



ポンプ携帯用ウエストバック

ジャケットやカーディガンを羽織るとポンプは隠れ、チューブがドアノブ等に引っ掛かるのを防止することができます。

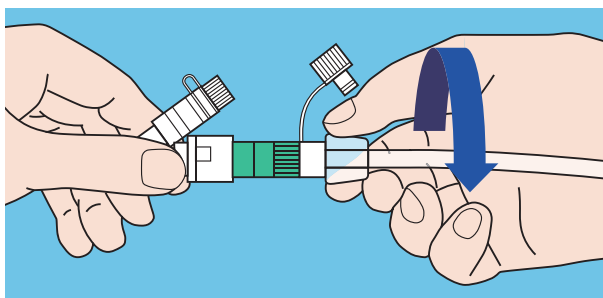
7 その他の注意事項

■ 日中にオフになった場合の手順／追加投与

1.  ボタンを(1回)押します。
2. ピピと音が鳴り、画面に[ドーズ]が表示され、追加投与が開始されます。
追加投与が終了すると自動的に持続投与に戻ります。

■ 夜の手順／投与を停止し電源を切ります

1.  ボタンを3秒間長押しして投与を停止します。
[ストップ]画面になったことを確認します。
2.  ボタンを3秒間長押ししてポンプの電源を切ります。
3. 胃ろうチューブとの接続部からカセットチューブを取り外します。



必ずカセットチューブ側を回してください。

4. ポンプからカセットを取り外します。
5. 退院後の継続ケアの「ステップ5. チューブの洗浄」に従いチューブを洗浄してください。

■ ポンプの保管方法

1日の投与が終了したら、

- ▶ ポンプの底に保護カバーを取り付けます。

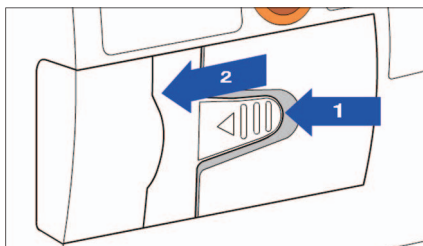


- ▶ ポンプを安全な場所に保管してください。

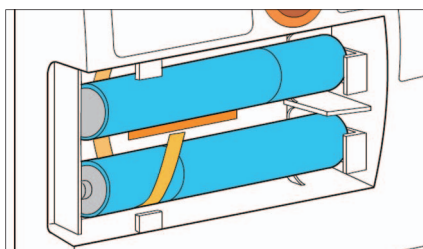
7 その他の注意事項

電池の交換

1. ポンプの電源を切ります。
2. 電池カバーを矢印(1)のように押し、矢印(2)の方向にスライドさせてポンプから外します。

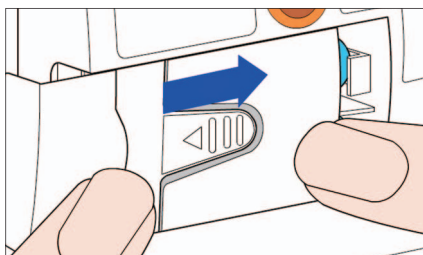


3. 使用済みの電池を取り出します。
4. 新しい電池を挿入すると、ビープ音が鳴り電源が入ります。



- 電池は、電池ボックスの底に表示されている電極方向に合わせて入れてください。

5. 電池カバーをはめます。



- 電池ストラップ(黄色いリボン)は電池ボックスの中に入れてください。

注意

ポンプの側面にある接続部及び溝は使用しません。溝内にチューブを入れないでください。



7 その他の注意事項

薬液カセットの保管方法

- 冷蔵庫(2℃～8℃)で保管してください。誤って室温で保管した場合には投与しないでください。
- お薬は光に敏感ですので、カセットは必ず箱に入れたまま冷蔵庫に保管してください。
- カセットは1日使い切りです。16時間を超えて投与しないでください。カセット内にお薬が残っていても、翌日使用しないでください。
注意 16時間使用後もカセット内に薬液が少し残ります。
- 使用する前に期限を確認し、期限切れのカセットは使用しないでください。
- 高温では有効成分の分解が進み、有害物質が増えるおそれがありますので、誤って室温で長く保管してしまった場合は使用しないでください。
- カセットを冷蔵庫及び箱に入れた上で保管した場合であっても、長時間保管すると、お薬が少し黄色っぽくなることがあります。変色してもお薬の作用は変わりませんのでご安心ください。
- 使用済みのカセットは袋等に入れて区別します。
市町村の規則に従って廃棄してください。
再び冷蔵庫の箱の中に戻さないでください。
- 旅行等に行かれる場合は、移動中はカセットをクーラーボックス等で適切な温度で保冷し、目的地に着いたら直ちにカセットを冷蔵庫に入れてください。

ポンプは防水ではありません

■ 入浴・シャワー等 水との接触にはご注意ください

- 液体や水分でポンプが損傷する可能性があります。シャワーや入浴の前には必ずポンプを外してください。
- サウナ等の高温多湿の場所では使用しないでください。

電池

- アルカリ乾電池単3形2個を使用します。他の電池は使用しないでください。
- 通常1週間使用することが可能ですが、温度や投与量によっては早く消耗する可能性があります。
- 電池切れに備えて、常に新しい予備のアルカリ乾電池単3形を携帯されることを推奨します。

7 その他の注意事項

検査や治療を受ける際の注意事項

下記の検査を他の病院で行う場合は、事前に担当医師に相談してください。

検査/治療	ポンプの注意事項
MRI検査	MRI室に入室する前に投与を中断し、ポンプを取り外してから入室します。
放射線治療	放射線治療の際は、投与を中断し、ポンプを取り外します。ポンプを近くに置く場合は、遮蔽する必要があります。治療終了後にはポンプが正常に作動しているかどうかを必ず確認してください。
高圧酸素療法室	投与を中断し、ポンプを取り外してから入室します。

旅行

- 旅行をする場合は、事前に担当医師に相談し、計画を立ててください。
- 旅行をする場合は、胃ろうの傷口が完全に治癒したことを確認した後にしてください。疑わしい場合は、医師にご相談ください。
- 事前に十分に旅行の計画を練りましょう。
 - ・移動時間とその間の保冷方法は大丈夫でしょうか(クーラーボックス)。
 - ・宿泊先では冷蔵庫は使用できますか。
 - ・飛行機を利用される場合は、事前に航空会社に確認してください(航空会社への提出事項等の確認)。

※ご質問がある場合は、末尾に記載されている連絡先にお気軽にお問い合わせください。

■ 旅行時の必要物品

- デュオドーパの処方箋(コピー) ※飛行機を利用する場合
- 十分な量のデュオドーパ薬液入りカセット
- デュオドーパ患者手帳
- 患者さん用ポンプ取扱説明書(Legacy1400患者用ガイド)
- 救済薬(レボドパ・カルビドパ水和物の経口剤等)
- 洗浄用アダプタ
- 洗浄用20mL注射器
- 予備のアルカリ乾電池単3形
- ガーゼ等
- デュオドーパ患者さん用ポケットガイド(本資料)
- お薬手帳

ポンプアラーム

■ アラームが鳴ったら

- ボタンを押す前に、画面に表示されているメッセージを確認してください。
- あせらないで落ち着いて対応しましょう。
-  ボタンを押して音を消します。
アラーム音は一時的に止まりますが、問題が解決された訳ではありません。
- 画面に表示されているアラームの種類に応じた対応を行ってください。
- 問題が解決されない場合は、病院に連絡してください。
- 何かわからないことがありましたら末尾に記載されている連絡先にお問い合わせください。
- アラーム発生時の状況を詳しく伝えてください。
 - ・アラームはいつ発生しましたか
 - ・画面には何と表示されていましたか
 - ・何をしている時にアラームは鳴りましたか
 - ・どのような対応をしましたか
- よく認められるポンプアラームとエラーメッセージについては、次のページ以降で確認できます。

Error

音	ビーポービーポー(鳴り続く)
原因	ポンプに問題が発生しました。
対応	1. 電池を取り外して、電源を切ります。 2. 病院に連絡してポンプを交換してください。

コウアツアラー ムヘイソクアリ

音	ビーポービーポー(鳴り続く)
原因	チューブのどこかでお薬が停滞し流れていません。 例. チューブのねじれや屈曲 赤いキャップが付いている
対応	1. [停止/作動] ボタンを押してアラーム音を消します。 2. チューブクランプが閉じていないか、チューブのねじれ、屈曲、閉塞がないか確認します。 ・特にカセットチューブの付け根(接合部分)がねじれやすいため注意します。 

7 その他の注意事項

[コウアツアラーム ハイソクアリ] 続き

対 応	・この段階で閉塞状態が解除された場合は、自動的に[ストップ]画面に戻ります。 ・[停止/作動]ボタンを長押しして、投与を再開します。 ・朝の投与途中で鳴った場合は、[朝の投与]を再開します。 <u>1.2.の手順で対処したが、[コウアツアラームハイソクアリ]の画面が表示されたままで、全てのボタンが反応しない場合は、</u> 3. 電池を外して電源を切ります。 4. 現在使用しているカセットを一旦取り外し、付け直します。 5. チューブクランプが閉じていないか、チューブにねじれ、屈曲、閉塞がないか確認します。 6. 電池を入れます(自動的に電源が入ります)。 7. [停止/作動]のボタンを長押しして、投与を再開します。 8. 朝の投与途中で鳴った場合は、[朝の投与]を再開します。 9. 再度アラームが鳴る場合は、病院に連絡してください。
-----	---

※投与中にコウアツアラームが発生した場合でも、チューブのねじれや屈曲が自然に解消されるとアラームは止まり[ドウサチュウ]に戻り、投与が継続されます。

(表示なし)

音	ビーピービーピー(鳴り続く)
原 因	ポンプを停止してから15秒以内に電池が取り外されました。
対 応	電池を入れてください。 電池を入れるとアラームが止まります。

ドウサチュウ リザーバ Low

音	ピピピ
原因	カセット内のお薬の残量がわずかになりました。
対応	必要に応じて新しいカセットに交換してください。

カセットナシ ドウサフノウ

音	ビーピービーピー(鳴り続く)
原因	カセットが正しく取り付けられていない状態で投与が開始されました。
対応	1.[停止/作動] ボタンを押してアラーム音を消します。 2.カセットを正しく取り付け直します。 3.[停止/作動] ボタンを長押しして、投与を再開します。

7 その他の注意事項

リザーバヨウリョウ ヤクエキナシ

音	ビーブービーブー(鳴り続く)
原因	カセット内のお薬がなくなりました。
対応	1. [停止/作動] ボタンを押してアラーム音を消します。 2. 必要に応じて、新しいカセットに交換します。 3. リザーバヨウリョウの設定画面を表示し、[入力/リセット] ボタンを押して残量をリセットします。 4. [停止/作動] ボタンを長押しして、投与を再開します。

デンチギレ

音	ビーブビーブビーブ 5分ごとに3回繰り返し鳴る
原因	電池の残量が少なくなっています(まだポンプは動いています)。 ※電池の交換は、33ページを確認してください。
対応	1. [停止/作動] ボタンを押してアラーム音を消します。 2. 新しい電池に交換してください。 3. [停止/作動] ボタンを長押しして、投与を再開します。

このまま放置しますと、完全に電池がなくなり

デンチフリョウ

のアラームが発生しポンプが完全に停止します。

アップストリームヘイソク

音	ビーブービーブー（鳴り続く）
原因	カセット内での閉塞が感知されました。 例 カセットが正しい向きでない。 カセットが冷蔵庫で冷え過ぎた場合、薬液の粘度が増して液が送られなくなりアラームが鳴ることがあります。
対応	1. [停止/作動] ボタンを押してアラーム音を消し、電池を外します。 2. 現在使用しているカセットを一旦取り外し、付け直します。 ・カセットが正しい向きになっているかを確認します。 ・冷蔵庫から取り出して20分経過していない場合は、20分経過するまで待ちます。 3. 電池を入れます（自動的に電源が入ります）。 4. [停止/作動] ボタンを長押しして、投与を再開します。 5. 再度アラームが鳴る場合は、病院に連絡してください。

セッテイガ セーブ サレテ イマセン

音	アラーム音なし
原因	[入力/リセット] ボタンを押さなかったため、設定した値が保存されていません。
対応	設定を変更してポンプを再開したり、次の操作画面に移る前には、[入力/リセット] ボタンを押して保存する必要があります。

**何かご不明な点等がございましたら
いつでもお気軽にお問合せご相談ください**

デュオドーパによる治療を受けられる患者さんのための問い合わせ窓口

デュオドーパコールセンター

フリーダイヤル **0120-063-789**

受付時間：24時間365日〈通話料無料〉

緊急連絡先

医療機関名	
担当医師名	
電話番号	
FAX番号	

製造販売元

アッヴィ合同会社

デュオドーパ®患者さん用ポケットガイド
2025年6月作成 第7版

Copyright© 2025年アッヴィ合同会社
無断複写・複製・転載を禁ず。

JP-DUOD-190108-6.0

abbvie